

# 売電収入を地域に還元しコミュニティの活性化を目指す！



ウレイ苗



発電設備内定植後



収穫前の状況（イメージ）



ウレイ商品（イメージ）

## <概要>

- 事業実施主体：国府花園薬草倶楽部  
有限責任事業組合（徳島県徳島市）
- 発電設備：営農型太陽光発電  
発電出力 162kW、発電電力量 18.5万kWh/年
- 発電設備下部の農地：10.7a（ウレイ他）
- 建設費：約6,000万円
- 運転開始時期：平成26年8月

## <特徴>

- 発電当初の下部農地では、里芋等の野菜類を中心に試験栽培を行ったが、東北地方で促成栽培（温室）されているウレイ（山菜）の露地栽培が可能と判断し、令和元年6月に定植し、収穫時期は、再来年の2月以降の見込み。
- 有限責任事業組合（LLP）は、会員7名（法人2社）から構成されている。この組合の特徴は、代表者を設置せず会員が自由に意見等を言える参加型である。
- 売電収入の一部を農機具購入充当したことから、会員には、農機具（燃料費含）を無料貸与している。
- 将来的には、農業法人を設立し土地集積を行い売電収入の一部を投資して高付加価値の作物を確立しコミュニティの活性化を目指す。